

## 平成 27 年度 第 2 回地域社会連携本部会議 議事録

### 1. 開催日時

平成 27 年度 10 月 9 日（金） 10：00～11：45

### 2. 開催場所

東京・世田谷キャンパス 教育研究棟 1 街区 2501 中会議室

### 3. 出席者（敬称略）

笹本 修 （世田谷区スポーツ推進担当部スポーツ推進課長）  
飯田 能弘 （横浜市市民局スポーツ振興部スポーツ振興課長）  
泉 哲郎 （公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団事務局次長）  
今井 健雄 （公益財団法人横浜市体育協会地域スポーツ振興部長）  
北川 博之 （横浜市青葉区役所総務部区政推進課企画調整係長）  
具志堅 幸司 （社会貢献推進機構 連携推進担当、体育学部長）  
白旗 和也 （社会貢献推進機構 スポーツ・プロモーション・オフィス オフィスティレクター）

### 4. 欠席者（敬称略）

八木沢 誠 （社会貢献推進機構 教育開発担当、学生支援センター長）  
中里 浩一 （社会貢献推進機構 研究開発担当、総合スポーツ科学研究センター長）

### 5. 書記

大高 秀二 （社会貢献推進機構 スポーツ・プロモーション・オフィス アシスタントオフィスティレクター）  
森 晴雄 （社会貢献推進機構 スポーツ・プロモーション・オフィス アシスタントオフィスティレクター）  
塚田 直彦 （社会貢献推進機構 スポーツ・プロモーション・オフィス 主任）  
間宮 将 （社会貢献推進機構 スポーツ・プロモーション・オフィス オフィススタッフ）  
大久保 瞳 （社会貢献推進機構 スポーツ・プロモーション・オフィス オフィススタッフ）

### 6. 配布資料

資料 1 評価指標の改訂

資料 2 平成 27 年度上半期の活動報告書

資料 3 平成 27 年度学校法人日本体育大学 日本体育大学社会貢献推進機構自己点検・評価報告書

資料 4 その他

参考資料 1 地域社会本部構成員一覧

参考資料 2 スポーツ・プロモーション・オフィス構成メンバー

### 7. 議題

#### 1) 報告事項

・社会貢献活動評価指標の改訂について

#### 2) 審議事項

・「平成 27 年度学校法人日本体育大学 日本体育大学社会貢献推進機構 自己点検・評価報告書（中間評価）」について

・その他

## 8. 議 事

議事に先立ち、大高アシスタントオフィスティルクターより、当本部会議開催に関する謝意が述べられた後、本日の会議資料の確認が行われた。

## 9. 事業報告

### 1) 事業報告

#### ①社会貢献活動評価指標の改訂について（資料 1）

具志堅議長の指示により、大高アシスタントオフィスティルクターから今回の評価指標の見直しに関しては、平成 26 年度の外部評価委員会において、評価ポイント等の重複により、見直しが必要であるとのご意見を受けての改訂であることが説明された。また、学内的には、自己点検・評価チーム及び運営戦略会議において内容が精査されたものである旨報告がなされた。

これらの報告対し各委員会からは、特に質問はなされなかった。

#### ②平成 27 年度上半期の活動報告(資料 2)

具志堅議長より、平成 27 年度は、昨年度の実施内容の量的充実を図るという形で進めており、各種の取り組みの概要を資料 1 にまとめている旨説明がなされた。既に構成員には事前に「平成 27 年度上半期の活動報告（資料 1）」としてお示しした旨報告がなされた。

これらの報告対し各委員会からは、特に質問はなされなかった。

### 2) 審議事項

#### ①平成 27 年度学校法人日本体育大学 日本体育大学社会貢献推進機構自己点検・評価報告書(中間報告)について(資料 3)

具志堅議長より、平成 27 年度の評価については、既にお話したとおり、外部評価委員会の開催日程等の関係から、当該年の 1 月から 12 月を評価期間とし、今回の中間評価に関しては、1 月から 7 月の実施内容を評価している旨説明がなされた。

具志堅議長の指示により、大高アシスタントオフィスティルクターから今年度については、昨年度の内容の量的・質的充実を図るということで進めており、新たに設定された指標に基づく評価を実施している旨報告がなされた。

本件について、以下のとおり意見交換がなされた。

1. (今井) 社会貢献活動についてはどのように学生に周知しているのか。

→ (大高) ボランティアの窓口をライフガイダンスマップにて紹介している。

2. (室谷) ファカルティ・ディベロップメント (以下: FD) の仕組みはどのようなものであるか。また、社会貢献推進機構とはどういった関係であるか。

→ (大高) 教育活動委員会のなかに置いている FD 委員会が中心であり、教員の資質能力向上を目指したものである。

3. (飯田) 人材バンクについては外部には説明をしているのか。

→ (大高) していない。

4. (笹本) 現在、人材バンクには何名が登録をしているのか。

→ (大高) 約 370 名である。

以上の質疑の後、全会一致で本件は承認された。

事務連絡として、大高アシスタントオフィスディレクターより、今年度は、基本的には本日の2回目の会議で最終ということになりますが、平成28年の1月に自己点検・評価報告書を完成させ、これに基づいて外部評価委員会を開催し、そこで出されたご意見等を踏まえて次年度(28年度)の方針・計画を立案することとなる旨説明がなされた。したがって、次回の会議開催については、平成28年の4月に当該年度の方針・計画をご審議いただく予定している。事前に日程調整を行った上で開催日を決定し、1ヶ月前にはお知らせする旨説明がなされた。

最後に、具志堅議長より次回の会議は、平成27年度の4月を予定していることが連絡され、散会となった。

以上